

部活動

多彩な学校行事を通じた共通体験が、水桜生としての連帯感を一層強めています。

高い次元の文武両道

心身の健全な発達と個性の伸長を図ります。

水戸桜ノ牧高校では、創立以来「文武両道」をモットーに部活動を奨励しています。体育部13、学芸部11と、幅広く設けられています。

体育部

野球、テニス、ソフトテニス、サッカー、バドミントン、陸上、弓道、バスケットボール、バレーボール、卓球、ハンドボール、水泳、剣道

学芸部

イラストコミック、吹奏楽、天文、茶道、JRC、美術、写真、文芸、演劇、書道、国際文化



テニス部

3年 田中 大真 (常北中出身)

本校男子硬式テニス部は、一人ひとりが目標を掲げ、目標に向かって日々練習に励んでいます。昨年は、高校総体の地区予選で準優勝を果たしたものの、県大会では、県のレベルの高さに圧倒され、勝ち上がることはできませんでした。先輩方が成し遂げられなかったことを私たちが成し遂げるために日々努力しています。

テニスは、個人競技のため、試合では自分ひとりで戦いますが、中でも私は仲間の存在の大きさを知りました。最後の大会の団体戦では、試合に出場する選手は共に切磋琢磨してきたチームメイトのために全力でプレーし、そのプレーを後押しするように仲間たちが盛大な声援を送り、チーム一丸となって戦いました。本当によい思い出です。

水戸桜ノ牧高校は文武両道を体現する高校です。皆さんも部活動と勉強に全力で取り組み、後悔することがないように一日一日を全力で過ごしてほしいと思います。



ハンドボール部

3年 岡 奈那美 (佐野中出身)

本校女子ハンドボール部は、明るさと一つ一つの練習を大切に、仲間と意識を高め合いながら活動しています。

私は、2年間の部活動を通して、集中力が鍛えられました。試合の時の集中力はもちろん、練習するときの1球1球に対する集中もとても大切なことだと学びました。また、その集中力は、勉強にも生かされていると感じています。部活後、学校に残って勉強するときや、通学中に単語を覚えるときなど、少しの時間でも最大限に集中することで、実りある学習になると思います。また、部活と勉強の切り替えを大切にすることで、どちらも全力で取り組むことができ、充実した生活を送ることができます。

ぜひ、水戸桜ノ牧高校で、文武両道を実現しませんか。後悔しない、充実した3年間が過ごせるはずです。



美術部・写真部・JRC部

3年 金子 拓海 (大洗一中出身)

私たち美術部は、それぞれ得意な絵の手法や新しい手法に挑戦することで、己の技術の向上に日々励んでいます。主な活動としては、様々な作品展に出品したり、校内や校外からの依頼で絵を描いたりすることです。

僕は、美術部の他に、写真部とJRC部にも所属しています。また、地元の高校生会にも所属しています。これだけ聞くと忙しく聞こえますが、自分のやりたいことができ、たくさんの友達にも出会え、やりがいを感じています。

また、高校生は勉強もこれまでと比べものにならないくらい忙しくなりますが、僕は勉強は時間との勝負だと思います。その時間をどう過ごすかがとても大切だと思います。

高校は中学校と違い、多くのことに挑戦できる場です。皆さんにも様々なことに挑戦して、悔いのない高校生活を送ってほしいです。